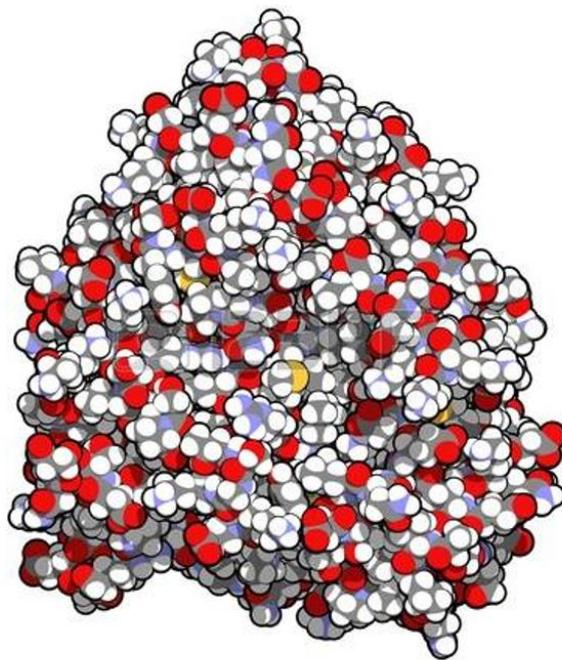


グレープフルーツジュースと飲み合わせが悪い薬について

グレープフルーツジュースと一緒に薬剤を服用すると、血中濃度が上昇し薬剤の作用が強くなり、副作用が発現することがあります。特に Ca 拮抗剤（高血圧や狭心症等）による過度の血圧低下には十分な注意が必要です。



これらは、薬物代謝酵素であるチトクローム P450 3A4 (CYP3A4) により代謝されることが知られている薬剤で、グレープフルーツジュース中の物質が CYP3A4 を阻害し、代謝を遅らせることにより血中濃度を上昇させます。



グレープフルーツジュースと飲み合わせが悪い薬は、「高血圧薬」、「不眠症治療薬」、「免疫抑制剤」、「高脂血症治療薬」の一部が該当します。同じタイプのお薬でも、影響がないお薬も多くありますので、ご相談ください。

● **カルシウム拮抗薬（高血圧や狭心症等）**

- カルブブロック（アゼルニジピン）
- アテレック（シルニジピン）
- コニール（ベニジピン塩酸塩）
- アダラート（ニフェジピン）
- ワソラン（ベラパミン塩酸塩） 等

● **不眠症治療薬（寝つきを良くする）**

- ハルシオン（トリアゾラム） 等

● 高脂血症治療薬（コレステロール値を下げる）

・リピトール（アトルバスタチンカルシウム水和物）

・リポバス（シンバスタチン） 等

